





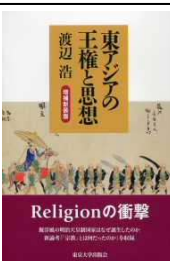



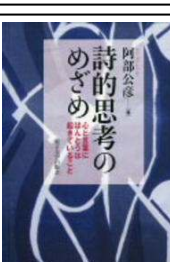



## 東京大学出版会75周年フェア「①東大教師が新入生にすすめる本：21点」

期間：2026.5.14.-2026.7.13

	<p>1 知の技法 : 東京大学教養学部「基礎演習」テキスト</p> <p>小林康夫:船曳建夫 NDC:002</p> <p>1994/04 東京大学出版会 283 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130033053 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>「知」も「大学」も大きく変わろうとしている。制度化された領域を横切り、硬直した知識を捨て、しなやかに開かれた作法と身振りとして「知」がよみがえる。東京大学教養学部からの挑戦。</p>	<p>税込 ¥1,650</p> <p>KDC:KINOPPY</p> 
	<p>2 知の論理 --新装版</p> <p>小林康夫:船曳建夫 NDC:002</p> <p>2023/09 東京大学出版会 352 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130033565 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>21世紀の「知の論理」は、文/理の断絶を超えてはじめて聞かれる。未知の対象を認識し、記述する仕方＝「論理」は、どのように多様され、どのように用いられ、どのような問題を提起しているか。学問の現場から、論理の多様性とその実践的な創造性のダイナミズム、知の課題を浮き彫りにする。尚編者による書き下ろし12...</p>	<p>税込 ¥2,420</p> <p>KDC:X01</p> 
	<p>3 知のモラル --新装版</p> <p>小林康夫:船曳建夫 NDC:002</p> <p>2023/09 東京大学出版会 324 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130033572 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>他者への「開け」の中で、知の行為の妥当性を問う視点こそ、未来への希望。さまざまな論理がぶつかり合う現実のディレンマに直面した際、人間として、どのように応答し、行為すべきか、『知の技法』『知の論理』の根拠にあった知のモラルへの問いかけを前面に出し、大学の内外を問わず多くの人々と考えてみようとする。尚...</p>	<p>税込 ¥2,420</p> <p>KDC:X01</p> 
	<p>4 まなざしのレッスン .1</p> <p>(Liberal arts)</p> <p>三浦篤 NDC:700</p> <p>2001/04 東京大学出版会 273 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130830300 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>絵画をみる、読む、楽しむ。18世紀までの絵画をジャンル別一神話画、宗教画、肖像画等に取り上げ、実践的に解説。異なる文化から生まれた西洋絵画をみるコツを伝授する。モノクロ図版175点、カラー口絵12点収録。</p>	<p>税込 ¥2,750</p> <p>KDC:B51</p> 
	<p>5 まなざしのレッスン .2</p> <p>(Liberal arts)</p> <p>三浦篤 NDC:700</p> <p>2015/03 東京大学出版会 282 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130830317 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>近現代絵画をスッキリ解説。目からウロコの鑑賞入門。東京大学の講義をベースにした好評テキストを、印象派以降大きく変容していく近現代絵画を3つの視点から解説、作品をみるコツを実践的に伝授する。モノクロ図版161点、カラー口絵24点収録。</p>	<p>税込 ¥2,970</p> <p>KDC:B52</p> 
	<p>6 日本政治思想史研究</p> <p>丸山眞男 NDC:311.21</p> <p>1983/06 東京大学出版会 406, A5 22cm</p> <p>ISBN:9784130300056 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p>	<p>税込 ¥3,960</p> 













## 東京大学出版会75周年フェア「①東大教師が新入生にすすめる本：21点」

期間：2026.5.14.-2026.7.13

- |   |   |   |
|---|---|---|
|    | <p>日本政治思想史：十七～十九世紀</p> <p>渡辺浩（政治学） NDC:311.21</p> <p>2010/02 東京大学出版会 476, B6 20cm</p> <p>ISBN:9784130331005 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>「御威光」の支配から文明開化まで一何が起きたのか。江戸から明治半ばの日本へと遡航し、政治をめぐる思想を斬新な視点で描き出す。歴史を知る楽しみに満ちた、刺激的なタイム・トリップ。</p>   | <p>税込 ¥3,960</p> <p>KDC:D21</p>                                  |
|    | <p>近世日本社会と宋学 --増補新装版</p> <p>渡辺浩（政治学） NDC:121.53</p> <p>2010/02 東京大学出版会 270, B6 20cm</p> <p>ISBN:9784130301527 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p>   | <p>税込 ¥3,960</p> <p>KDC:A14</p>                                  |
|   | <p>東アジアの王権と思想 --増補新装版</p> <p>渡辺浩 NDC:311.22</p> <p>2016/12 東京大学出版会 286, B6 20cm</p> <p>ISBN:9784130301626 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>擬洋風の明治天皇制国家はなぜ誕生したのか。新論考「「宗教」とは何だったのか」を収録。</p>   | <p>税込 ¥3,850</p> <p>KDC:D21</p> <p>KDC:A14</p> <p>KDC:A35</p>  |
|  | <p>明治革命・性・文明：政治思想史の冒険</p> <p>渡辺浩（政治学） NDC:311.21</p> <p>2021/06 東京大学出版会 601p 46 20cm</p> <p>ISBN:9784130301787 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>「革命」とセクシュアリティの政治思想史へ。わずか4隻の米国船の渡来をきっかけに徳川体制は動揺し、すみやかに崩壊した。何が起きたのか。大変動を生きた人々の、政治や人生をめぐる思いとは？そして、彼らにとって「男らしさ」「女らしさ」とは？常識を根底から覆す、驚きに満ちた冒険の書。</p> | <p>税込 ¥4,950</p> <p>KDC:D21</p> <p>KDC:KINOPPY</p>             |
|  | <p>詩的思考のめざめ：心と言葉にほんとうは起きていること</p> <p>阿部公彦 NDC:911.5</p> <p>2014/02 東京大学出版会 218p B6 19cm</p> <p>ISBN:9784130830645 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>ちょっといい感じだけが詩ではない。名前をつける、数え上げる、恥じる一日常にもあった詩のたえ、萩原朔太郎、伊藤比呂美、谷川俊太郎一教科書のあの詩人、ここを読もう。言葉を探る感性のレッスン。</p>  | <p>税込 ¥2,750</p> <p>KDC:B43</p>                                |
|  | <p>小説的思考のススメ：「気になる部分」だらけの日本文学</p> <p>阿部公彦 NDC:910.26</p> <p>2012/03 東京大学出版会 220p B6 19cm</p> <p>ISBN:9784130830584 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>気になる部分に注目すれば、作品の仕掛けが見えてくる。小説に独特の“頭の働き”を鍛える入門書。</p>  | <p>税込 ¥2,420</p>   |

## 東京大学出版会75周年フェア「①東大教師が新入生にすすめる本：21点」

期間：2026.5.14.-2026.7.13

- |   |   |  |
|---|---|--|
|    | <p>13 統計学入門 <span style="float: right;">税込 ¥3,080</span></p> <p>(基礎統計学)</p> <p>東京大学 NDC:350.1</p> <p>1991/07 東京大学出版会 307 p A5 21X15cm</p> <p>ISBN:9784130420655 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p>   |   |
|    | <p>14 人文・社会科学の統計学 <span style="float: right;">税込 ¥3,190</span></p> <p>(基礎統計学)</p> <p>東京大学 NDC:350.1</p> <p>1994/07 東京大学出版会 404 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130420662 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p>  |   |
|   | <p>15 自然科学の統計学 <span style="float: right;">税込 ¥3,190</span></p> <p>(基礎統計学)</p> <p>東京大学 NDC:417</p> <p>1992/08 東京大学出版会 366 p A5 21X15cm</p> <p>ISBN:9784130420679 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p>  |   |
|  | <p>16 分裂病と人類 --新版 <span style="float: right;">税込 ¥3,080</span></p> <p>(UPコレクション)</p> <p>中井久夫 NDC:493.76</p> <p>2013/09 東京大学出版会 256 p B6 19cm</p> <p>ISBN:9784130065146 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>統合失調症の概念の起源を、人類の文化史にさかのぼる。精神の病を文化・歴史的な深みで考究する著者一連の著作の原点。全新組。統合失調症の概念の起源を、人類の文化史にさかのぼる。精神の病を文化・歴史的な深みで考究する著者一連の著作の原点。全新組。【著者紹介】中井久夫中井久夫：神戸大学名誉教授</p>   | <p>KDC:C23</p> <p>KDC:G71</p> <p>KDC:KINOPPY</p>  |
|  | <p>17 非線形な世界 <span style="float: right;">税込 ¥4,180</span></p> <p>大野克嗣 NDC:415.5</p> <p>2009/06 東京大学出版会 285 p A5 22cm</p> <p>ISBN:9784130633529 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p>  |   |
|  | <p>18 白と黒のとびら：オートマトンと形式言語をめぐる冒険 <span style="float: right;">税込 ¥3,080</span></p> <p>川添愛 NDC:007.1</p> <p>2013/04 東京大学出版会 316 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130633574 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>この本に書かれているのは、偉大な魔法使いに弟子入りした平凡な少年の物語です。彼は魔法使いになるための勉強をしていく中で、奇妙な「遺跡」と奇妙な「言語」に出会い、それらに隠された秘密に迫っていきます。物語はもちろんフィクションですが、お話を読み終える頃には読者の首はいつのまにか、現実の学術上の理論...</p> | <p>KDC:F16</p> <p>KDC:F71</p>                     |

## 東京大学出版会75周年フェア「①東大教師が新入生にすすめる本：21点」

期間：2026.5.14.-2026.7.13

- |    |  |   |  |
|----|--|---|--|
| 19 |   | <p>精霊の箱: チューリングマシンをめぐる冒険 .上</p> <p>川添愛 NDC:410.9</p> <p>2016/10 東京大学出版会 304 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130633635 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>今作のテーマは「チューリングマシン」です。物語は、前作『白と黒のとびらーオートマトン』と形式言語をめぐる冒険。最終章の数ヶ月後から始まります。前作と同様、作中の人物、団体、場所、物理・化学法則はすべて実在のものです。物語の根底を流れる数学的原理は現実のものです。ガレットを始めとする登場人物たちと一緒に...</p> | <p>税込 ¥2,860</p> <p>KDC:F11</p> <p>KDC:F71</p>  |
| 20 |   | <p>精霊の箱: チューリングマシンをめぐる冒険 .下</p> <p>川添愛 NDC:410.9</p> <p>2016/10 東京大学出版会 298 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130633642 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>錬金術、偽呪文、土人形の討伐、巨大機械の破壊... 新米魔術師ガレットに次々と襲いくる苦難と試練。前作からさらに広がった世界のなかで「計算」と「コンピュータ」の基礎を学ぶ。ヒット作『白と黒のとびら』待望の続編。</p>  | <p>税込 ¥2,860</p> <p>KDC:F11</p> <p>KDC:F71</p>  |
| 21 |  | <p>自動人形の城: 人工知能の意図理解をめぐる物語</p> <p>川添愛 NDC:007.1</p> <p>2017/12 東京大学出版会 304 p A5 21cm</p> <p>ISBN:9784130633680 <a href="#">情報詳細へのリンク</a></p> <p>勉強ざらいでわがままな11歳の王子。彼の浅はかな言動がきっかけで、邪悪な魔術師により城中の人間が人形に置き換えられてしまった。その絶望的な状況に王子はどう立ち向かうのか。「人工知能」と「人間の言葉」をめぐる新たなストーリー。</p>  | <p>税込 ¥2,420</p> <p>KDC:F71</p>               |